

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 在宅赤血球輸血に関する後方視的検討

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究代表者名・所属] 橋本 大吾・北海道大学病院 血液内科

[研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名]

練馬光が丘病院 血液内科 萩野 剛史 管理者 永井 秀雄

東京慈恵会医科大学附属病院 輸血・細胞治療部 佐藤 智彦 院長 小島 博己

医療法人社団みのり会 メイプルクリニック 林 武徳 院長 林 美夏

[研究の目的]

在宅輸血患者さんの記録から推定する実臨床における「在宅赤血球ガイド」との問題点を抽出し、後方視的に検討することです。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2014 年 12 月より～2024 年 9 月までに医療法人社団みのり会 メイプルクリニックで様々な疾患による貧血に対し在宅赤血球輸血を受けられた方

○利用する情報：2024 年 9 月までの診療情報を収集します

年齢、性別、診断名、血液検査結果、前医での輸血情報、訪問診療介入から転機までの期間

○送付方法

上記のカルテ情報は、患者さんを特定できる情報は削除して、メイプルクリニックの研究担当者が練馬光が丘病院へ持参し、データ処理を行います。処理されたデータを北海道大学病院、東京慈恵会医科大学附属病院に電子的配信で送付し、解析を行います。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用、提供開始：2025年1月頃)～2026年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院（研究代表機関）の連絡先・相談窓口]

北海道大学病院 血液内科 橋本 大吾

住所：北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

TEL：011-706-7214

[当院（共同研究機関）の連絡先・相談窓口]

住所：

医療機関名：

担当医師：

電話：

FAX：